

宿泊体験学習

6月8日から10日まで、セゴビアで2泊3日の宿泊体験学習を行いました。天候に恵まれ、子供たちはさわやかな青空のもと、様々な活動に取り組みました。

施設には様々なアクティビティがあり、子供たちはアスレチックやアーチェリーなどにとっても楽しそうに取り組んでいました。中には人間ボウリングなど、ユニークな活動もあり、子供たちには人気でした。アスレチックでは、低学年の子供には難しいものもありましたが、みんなあきらめずにがんばっていました。また、体を使うだけでなく、深く考える活動やグループで協力しなければならない活動もあり、楽しいだけでなく活動を通して学ぶことも多くありました。

活動の2日目は、施設からバスで20分ほど移動し、湖でカヌー体験を行いました。初めてカヌーに乗る子供も多く、



はじめは思うように進むことができず苦労していましたが、しばらくするとオールの使い方が分かってきて、また漕ぎ手二人の息が合ってきて上手に進むことができるようになりました。活動を行った湖は、とても美しい場所で、そのような場所での活動は、子供たちにとっても強く印象に残ったようです。

宿泊体験学習にはいくつかの「めあて」があり、その一つに『自分のことは自分でする』がありました。普段はおうちの方にやってもらっていることが多いと思いますが、この3日間は自分のことは自分でしなければなりません。特に、低学年の子供たち



は親元を離れて3日間過ごすことが初めての子もいたと思います。慣れないことも多かったと思いますが、脱いだ服を自分でたたむ、明日着る服を自分で用意するなど、めあてを意識して取り組む姿が見られました。本校の重点目標のひとつに、「たくましい児童生徒」があります。子供たちは、3日間の活動を通して、ひと回りたくましく成長できたのではないのでしょうか。



中学部定期テスト

本校では、中学部になると5教科のテストを年間4回実施しています。6月23日、24日の2日間で、今年度1回目の定期テストが行われました。普段からしっかり学習に取り組んでいる中学生ですが、テスト前はいつも以上に力が入ります。特に3年生は、来たるべき進路選択に向けて、今まで以上に必死に取り組む姿が見られました。テスト直前には、放課後に補充学習も行い、担当の先生に積極的に質問していました。

派遣教員のつづやき

『舟を編む』

川元 克彦

小学4年生のクラスを担当していた時のことです。算数の時間におうぎ形の学習をした時に、「この長さを何と言いますか？」という問いかけに対し、全員『直径』と答えました。その時、違和感がありました。一人ひとり確認すると、イントネーションが違ったのです。それもちょうど半数ずつでした。実は、この学年は私が小学3年生の時に担任をしていたクラスでした。2クラス編成でしたので、半数は元私のクラス、もう半数は別の担任のクラスの子どもたちでした。

私は子どもの頃、直径を「ちょっけい(↗ ↓)」と習いました。直径という言葉が初めて出てくるのは小学3年生。2クラスだった私のクラスの子どもたちは「直径(↗)」と発音し、もう半数は「直径(→↗)」と発音していたのです。正しい発音を調べてみると「直径(→↗)」でした。何の疑問を抱かず、先生の言ったことを一生懸命覚えてくれていた子どもたちに申し訳ない気持ちになりました。

私は、生まれは岡山ですが、学生時代は関西で過ごし、教員としては関西での経験が最も長くあります。岡山で生まれ育ち、岡山だけで教員をしていれば、このことも問題なく受け入れられていたかもしれません。(岡山では直径(↗ ↓)が一般的だそうです。)

さて、題名にある『舟を編む』とは三浦しをんさんの作品です。辞書『大渡海』を編纂する中での様々な出来事を描いた小説の名前です。

「辞書は言葉の海を渡る舟、編集者はその海を渡る舟を編んでいく」

マド日では、国語を専門として指導させていただくこととなり、言葉の大切さを再認識しています。今は日本各地から先生が集まり、日本だけでなく世界各地から子どもたちがマドリッドにやって来て、マド日で学習しています。その中では初めて出会う言葉もあると思います。現在、1・2年生を担当させていただいているので、子どもたちが初めて出会う言葉がたくさん出てきます。辞書にはどう書かれているのかを確認しながら、できるだけ正しい言葉の使い方を伝え、この地域でも通じるように、正しい言葉のシャワーをたくさん浴びせていきたいと思っています。

当たり前に使っている言葉を説明することは、意外と難しいことです。みなさんは「右」という言葉をどのように説明しますか？辞書で調べてみると、「なるほど」と思う部分もあります。言葉について、ちょっと立ち止まって考えてみると、おもしろい発見や気づきがあるかもしれません。

※方言を否定するわけではありません。方言にはその地域で微妙なニュアンスを伝えられる良さ、親しみやすさなどがあります。どちらの言葉も大切にしたいと思います。

7月の予定

日	曜	行事等
1	金	全校集会 転入生を迎える会
2	土	
3	日	
4	月	チャレンジ漢字テスト
5	火	委員会
6	水	給食あり 職業講話(中村公使)
7	木	児童生徒企画集会
8	金	
9	土	
10	日	第1回実力テスト
11	月	
12	火	
13	水	給食あり
14	木	水泳学習
15	金	授業参観 保護者全体会 面談
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	給食あり
21	木	水泳学習
22	金	終業式 12:20 下校(昼食なし)
23	土	夏休み開始(～8/31)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	